

～活動の報告と計画～

六十周年記念事業委員会

委員長 ルンビニこども園 岡田泰稔

昨年度計画していた静岡県保育連合会の六十周年記念事業は、新型コロナウイルスの感染拡大により一部を除いて延期が余儀なくされました。事業のひとつとして企画した記念誌は発刊することが出来、記念対談は事情をご推察いただきました汐見先生、大豆生田先生のおかげで、WEBという新しい形を利用し盛況のうちに終えることができました。会員の皆様と共に六十年のあゆみをふり返り、更なる飛躍を目指すための式典は本年秋に開催すべく準備をすすめております。ワクチンの接種が少しずつすすみ、保育業界が安心して日常業務にあたれる日も見えてきました。気が緩めることなく安心安全な式典が開催できるよう委員会メンバー一同知恵を絞って企画にあたってまいります。

「アフターコロナ」とまではいえないでしょうが、会員の皆様と元氣にお会いできることを楽しみに計画させて頂きます。

◎期 日 令和三年十月四日(木)

◎会 場 グランディエール ブケトーカー

◎記念講演 作家 落合恵子 氏

※翌日民間園長研修会が計画されています

研修委員会

委員長 野中こども園 中村章啓

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、研修委員会で企画する事業は、オンライン開催(あるいは併用)を視野に入れて検討しています。実際に、施設長研修会(総会時)は、講師のみリモートでの開催、令和二年度および令和三年度の新採研修(本部会場)はいずれもオンライン研修となりました。

五月に実施したアンケート調査の結果、警戒レベルが下がらない状況ならば、参集しての研修よりもオンライン研修を望む声が多かったことも考慮して、今後も当面は同様の方針を継続します。今年度内に計画されている研修会は次の通りです。☆印はオンラインの併用が決まっています。

- 民間園長研修会(十一月五日) ☆
- 育児相談研修会(十二月一日)
- 施設長研修会(十二月十五日)
- 新規採用予定職員研修会(二月)

予算対策委員会

委員長 中里保育園 青野貴芳

予算要望がなかなか実現しない中、本年度、

保育士等に対する慰労金が支給されることになりました。これは当会からの要望事項でもあり、一つの成果であると評価できます。本年度もコロナ対策が必要なる状況は続いています。施設の特性上、密な状態が避けられず、感染の不安を抱える中、コロナ以前より多い業務量をこなさざるをえないのは昨年同様です。

各施設は、長引くこうした状況に苦慮しつつも、地域で最も身近な子育て支援の拠点として、子どもの育ちを保障し、地域の子育て文化を育んでいくため、日々奮闘していることは、みなさまご承知の通りです。保育連合会は、各施設が十分な力を発揮できるよう、次の九項目を静岡県に対して要望しています。

- ①保育所等における新型コロナウイルス感染症対策について、状況に応じた支援を要望します。
 - ②保育標準時間認定児の保育利用時間の長時間化に対応した職員配置の改善を要望します。
 - ③乳幼児保育事業の充実及び四五歳児の職員配置の改善を要望します。
 - ④調理員の配置数の改善について要望します。
 - ⑤保育体制強化事業と保育補助者雇上強化事業の柔軟な運用を要望します。
 - ⑥保育士確保及び定着促進のための環境改善支援策を要望します。
 - ⑦年度途中入所サポート事業の継続について要望します。
 - ⑧南海トラフ地震等大震災に対する安心・安全な施設の充実が図られるよう要望します。
 - ⑨産休等代替職員雇上事業の補助基準額の増額について要望します。
- 加えて、保育三団体の予算対策活動に参画し、

～活動の報告と計画～

国に対して要望をしています。

キャリアアップ委員会

委員長 聖心保育園 吉川慶子

昨年度はコロナ禍の中での静岡県保育士等キャリアアップ研修は、規模の縮小に伴う受講者の人数制限、受講者は参集し講師の講義はリモートで実施するなど様々な状況の中で開催となりました。

今年度は県担当課とも協議を重ね、マネジメントを含む七分野の研修の実施が決まり、すでにご案内しているところです。

本来の目的である保育の質の向上と保育士等のキャリアアップのため、より内容の充実した研修会になるようスタッフ一同お手伝いさせていただいています。感染対策を取りながらの開催となります。参加される皆様にご不便をおかけることもあるかと思いますが、「自ら深く学ぶ」意味を再認識していただき、自身の学びを日々の保育に還元していただけることを願っています。

海外交流委員会

委員長 一番町保育園 海野美代子

今年度の視察は、令和三年十一月十九日

(金) 二十六日 (金) 六泊五日 (機内一泊) の日程でハンガリー・オーストリアを計画しコロナ感染状況を見守っていましたが、いまだに衰えることなく猛威を振るっています。残念ながら、今回も渡航は断念することとなりました。次年度以降にご期待ください。ハンガリーはヨーロッパ中部に位置しています。首都はブタペストで国土は日本の四分の一ほどです。経済的に裕福な国ではありませんが、子供と働く人々には手厚い援助がされているようです。

保育者が一人一人に向き合い、特定の保育者が応答的に関わる担当制は、日本の保育にも取り入れられているところもあります。

この視察研修で大切にされているところは、保育の場を視察するとともに、その国の教育にかかわる行政との話し合いが中心にあります。お国柄を知り理解するには、その国の人と出会い、生活を知り、空気感を感じることが大切な研修です。世界各地での感染が収まり、従事されている方、病の後遺症にいらっしゃる方が癒され、訪問がかなうことを祈るばかりです。

少子化等問題検討委員会

委員長 一番町保育園 海野美代子

保育所・認定こども園利用者以外に、子育て支援への関心と理解を求める啓発活動を行

った場合の経費(一事業五万円)を助成する「子育て支援啓発活動事業助成金制度」を実施しています。これは複数の施設や団体で行う事業であれば、民間園や公立園の区別なく、また、保護者会等の団体でも助成対象としてあります。各支部三事業(十五万円)の予算を組んでおりますので、この助成金を活用したい団体は、各支部事務局にご連絡ください。

啓発品については「あいあいホットマーク」のクリアファイル、ピンバッジ、付箋セットのほか、本年度はマスクケースを作成いたします。啓発活動の助成が幅広く行えますよう、皆様のご協力を宜しく願います。

広報委員会

委員長 城北保育園 松田剛

広報委員会は、「ほいく静岡」を毎年二回発行(夏号・冬号)しています。昨年は、コロナ禍の中、多くの行事や研修が中止あるいは縮小となり年一回の発行となりました。

今年度も、WEB研修や規模縮小の研修が多くなると思いますが、以前のように年二回の発行できるように願っています。

会員の皆さまに静岡県保育連合会の様々な行事や研修を詳しくお伝えすることができるよう、広報委員の皆さんと一緒に作り上げて行きたいと考えております。